

セキュリティプラットフォーム 追加機能・改良機能一覧表 (Version 3.6.38)



セキュリティプラットフォーム に追加された機能と、改善された機能についてご紹介いたします。

2018年3月

追加・改良点	製品名	詳細
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome 65安定版 (65.0.3325.162) に対応しました。
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Microsoft Office 365 ProPlus バージョン 1801 (ビルド 9001.2144) に対応しました。
新機能	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF イントラネットオプション	【リリース関連フォルダ機能強化】 ・リリース形式選択パネルにユーザーが選択できる項目がない場合、リリース形式選択パネルを非表示にする設定ができるようになりました。
新機能	イントラネットオプション	【Office365上のリリースフォルダ機能強化】 ・リリース形式選択パネルで選択できるファイル変換動作を、持ち出し先の領域毎に設定できるようになりました。 ・リリース関連フォルダからの“社内URL”および“SV化対象URL”以外へのアップロードを禁止する設定ができるようになりました。 ・リリース形式選択フォルダへ同時にリリースINした複数のファイルを、1つのZIPファイルにまとめる設定ができるようになりました。 ・リリース形式選択フォルダからZIPファイルのリリースOUT 時に、ZIPファイル化された個々のファイルの履歴を出力する設定ができるようになりました。
機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF イントラネットオプション	【履歴の強化】 Outlook2016 および Outlook on the Web を利用したメール送信操作の履歴について以下の設定ができるようになりました。 ・「メール添付」履歴に添付ファイル名を出力する設定ができるようになりました。 ・添付ファイルが複数存在する場合、「送信」履歴の添付ファイル名の区切り文字を、“ ” (半角縦線) で出力する設定ができるようになりました。 ※現バージョンでは、以下の環境のみ対応となります。 OS : Windows 7 (32bit/64bit) 、 Windows 10 (64bit) Webブラウザ : Internet Explorer 11
機能改良	トレーサオプション	【履歴出力時のカンマ置換】 履歴データ内に “,” (半角カンマ) が含まれていた場合、“;” (半角セミコロン) に置換する機能の有効/無効の切り替えができるようになりました。

*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権はハミングヘッドズ株式会社に帰属します。

*ハミングヘッドズセキュリティプラットフォームは、ハミングヘッドズ社の登録商標です。

*Windows は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。

*その他のブランド名や製品名それぞれの所有者の商標または登録商標です。

*本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。

*本書の内容の一部・または全ての無断複製・転用・転載等は、特定の場合を除き、ハミングヘッドズ社の著作権の侵害になります。

*このレポートは2018年3月現在のものです。

Humming HEADS®

〒134-0083 東京都江戸川区中葛西5-38-8

電話 : 03-6808-1300 F A X : 03-5679-7720